

深層水の成分分析結果

「元素 111 の新知識」桜井弘編 より抜粋 (2002.7)

項目	効能	測定値 (mg/l)
pH		7.6
全有機体炭素	私たちは穀物、肉類、走塁などの食品として炭素化合物を毎日摂取している。生命物質であるタンパク質、糖、核酸、アミノ酸、脂肪などはすべて炭素化合物である。	1.0
塩素 Chlorine	食塩単体では存在せず、すべて金属、非金属、有機化合物と化合している。	19,500
ナトリウム Sodium	成人 70kg の体には 100g のナトリウム(塩化ナトリウム換算で 250g) がある。	11,100
マグネシウム Magnesium	必須金属元素の 1 つである。タンパク質、核酸、脂質の生合成に関わる酵素類の活性代と軟骨と骨の成長、脳の甲状腺機能維持に重要である。	1,300
硫酸イオン		2,700
カルシウム Calcium	筋肉の収縮はカルシウムによって制御されている。成人 1 人 1 日あたり公物から 600 ~ 1400mg のカルシウムを取っていると考えられる。	470
カリウム Potassium	カリウムの生理作用は多種多様である。	450
臭素 Bromine		66
ストロンチウム Strontium	人体に毎日 2mg 程度摂取されている。	7.2
ホウ素 Boron	ホウ酸の水溶液が弱酸の消毒液として目薬に用いられている。	4.2
フッ素 Fluorine	フッ化ナトリウム水溶液で口をすすぐと、象牙質に作用して歯が丈夫になると言われている。	1.0
全窒素 Nitrogen	必須元素の 1 つである。	8.9
アンモニア性窒素		($\mu\text{mol} / \text{l}$) < 3.7
硝酸性窒素		($\mu\text{mol} / \text{l}$) 21.4
亜硝酸性窒素		($\mu\text{mol} / \text{l}$) < 1.4
全リン Phosphorus	70kg の人体には 700 ~ 780g のリンが含まれている。	($\mu\text{mol} / \text{l}$) 1.71
ケイ酸 (ケイ素 : Silicon)		($\mu\text{mol} / \text{l}$) 1.71
大腸菌群数		0
一般細菌数		0
リチウム Lithium	うつ病とテンカンに効能がある。	0.36
ルビジウム Rubidium	人体に約 0.32g 存在している。	0.26
ヨウ素 Iodine	必須微量元素の 1 つ。殺菌・抗ウイルス作用がある。	0.082
鉄 Iron	血液の構成成分で、必須元素	0.022
バリウム Barium	健康診断などの消化器検診時の白い液体(バリウムがゆ)	0.007
モリブデン Molybdenum	必須元素。地球上の総窒素固定量の約 70% がこの酵素に依存している。	0.010
アルミニウム Aluminum	水酸化アルミニウムには胃酸を中和する働きがある。	0.002
亜鉛 Zinc	1 日の必要量は約 15mg とされているが、不足がちになる金属イオンと考えられ、亜鉛を含む自然食品等がある。	0.0025

ヒ素 Arsenic	食品を介して1日平均約0.1mg摂取と考えられる。	0.0004
バナジウム Vanadium	四価型の硫酸バナジルを糖尿病患者に1日60mgを与えると糖尿病が改善されると発表された。	0.0012
ニッケル Nickel	体重70kgの成人には約10mgのニッケルが存在しており、食物を通して1日約0.5mg摂取	0.00061
マンガン Manganese	体重70kgの成人には約12mgのマンガンが存在。1日に約0.4~10mgのマンガンを体に取り組んでいると考えられる。	0.0003
銅 Copper	必須元素。銅の欠乏は貧血、毛髪異常、脳障害を起こし、過剰は肝硬変、知覚神経障害を引き起こす。	0.00032
クロム Chromium	必須微量元素。糖やコレステロールの代謝に不可欠。	< 0.0002
鉛 Lead	毛髪は鉛に体内濃度を測定する指標。	0.00006
コバルト Cobalt	必須元素。体重70kgの成人の体には約1.5mg存在している。	0.00003
カドミウム Cadmium	血液中に0.0052mg/l見られる。	0.00005
ゲルマニウム Germanium	昔から国内外で種々の病気を治すことができるという伝説がある。	< 0.01
セレン Selenium	必須元素の1つで、抗炎症性免疫促進効果の生理作用が見いだされつつある。	< 0.0002
スズ Tin	ヨーロッパでは精力剤として用いられている。	0.00005
水銀 Mercury		< 0.00002